

w004003	[中間区] 森山大明神	概要 適用
 <p>w004003001) 森山と呼ぶにふさわしい集落に接した鎮守の森に森山大明神がある</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%;">  <p>w004003002 森山大明神は神社裏</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>w004003003 神社裏森山大明神</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>w004003004 神社裏大明神石塔文字</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>w004003005 神社裏大明神は林内</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>w004003006 周辺は亜熱帯の森</p> </div> <div style="width: 33%;">  <p>w004003007 公民館脇の森山大明神</p> </div> </div>		<p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森山信仰は奥岳の神に対してみると里(里山)の神様である。 ・奥岳信仰の入口の位置にあたり、もともとは岳参りの逆迎えの場とされる。 ・中間の森山大明神は中間神社裏と公民館脇の2か所にあるが、碑文の年代以外の来歴は定かではない ・両神ともに個人が守り伝えてきた。 ・中間神社社殿背後の林内小広場に山川石の森山大明神(文政十庚寅天の文字あり)が祀られており、アコウやガジュマルも繁る森の中のたたずまいが屋久島の里山らしい環境特徴となっている。 ・もともと自然発生的な森山大明神の所在地に、後に神社が祀られたのではないかと推察される ・島内各所で里近くの森林を森山と呼んでいるが、中間神社の一带は中間の森山にあたり、神域であったのだろう。 ・公民館脇の集落道路沿いにも森山大明神(文政十一年十二月十五日の文字あり)がある。 ・公民館脇の森山大明神は集落内にあり、神域に立ち入れない女性のための祠と思われる。 <p>【資料】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 屋久町郷土誌第1巻村落誌上中間村落誌 ② もっと知りたい屋久島～人と暮らし編 下野敏見 <p>【写真】</p> <p>w004003001)森山と呼ぶにふさわしい集落に接した鎮守の森に森山大明神がある。</p>



w004003008
里の森山大明神



w004003009
里の森山大名神文字

w004003002)中間神社の後ろに森山大明神が祀られている。

w004003003)神社裏の森山大明神。

w004003004)神社裏山川石に森山大明神の文字がある。

w004003005)神社裏森山大明神の周囲は亜熱帯的な照葉樹林。

w004003006)周辺の森のガジュマル。

w004003007)公民館脇の森山大明神は里の祠。

w004003008)公民館脇の森山大明神。

w004003009)公民館脇の森山大明神の文字。